

# いちごぐみだより



令和3年9月24日  
社会福祉法人 まほろば 湊こども園

外に出ればまだまだ汗ばむ日もありますが、少しずつ秋の訪れを感じる季節になってきました。おしゃべりが少しずつ上手になり、保育者やお友達との関わりが増えてきました。お友達の名前を呼んでみたり、おもちゃの貸し合いっこをしたり…。お友達との関わりの中にはたくさんの笑顔があふれ、見ていて微笑ましいです。子どもたちと一緒にこれからもたくさん遊んでおしゃべりをして楽しい時間を過ごしていきたいと思います。



## できるかな？

トイレの時間にはオマルに座ってトイレトレーニングをしています。初めは座ることに慣れなくて泣いてしまう子どももいましたが、今はトイレに誘うと自分からトイレに来て頑張っています！「おしっこできるかな～？」と待って、タイミングが合うと成功！！おしっこが出ると嬉しそうに「でた！」と教えてくれたり、初めて成功した子どもは不思議そうな表情をしたりしています。子どもたちが意欲的にトイレトレーニングを出来るように成功したときはたくさん褒めたり、オムツに出ていないときはオマルに誘ってみたりしていきたいと思っています。



そして、トイレの時にもう一つ頑張っていることがズボンやオムツの脱ぎ履きです！一生懸命ぎゅうっとズボンを脱ぎ履きしている姿を見守りつつ、さりげなく上がっていないおしりの部分を上げるのを手伝うと、自分で出来た！という達成感からすごく嬉しそうな笑顔を見せてくれます。まだまだ難しい子どももいますが自分でやってみようとする姿や気持ちを受け止めて大切にしていきたいと思っています。



## 指先を使って…



最近是指先を使う遊びをたくさん取り入れています。まずは大好きなシール貼り！台紙から指先を使って剥がして貼っています。小さくてなかなか剥がれないシールもあきらめずに集中して取ろうと頑張っています。貼り方も好きな場所に貼る子どももいれば、並べて貼ったり、紙に描いてある絵に合わせて目や口などに貼っている子どももいて様々で見ているとおもしろいです。他にも最近興味を持っている遊びがひも通しです。短く切ったホースの穴にひもを通そうと挑戦！小さな穴にひもを通すのはなかなか難しそうです。保育者と一緒にすると次は一人で頑張ろうとします。

通すことができたなら「みてっ！」と喜んで見せに来てくれます。

スプーンを使ってご飯を食べるようになるにも、靴が履けるようになるにも、着替えが出来るようになるにも指先がうまく動かなければできないことがいっぱいあります。その動き、発達を促すのが指先を使った遊びです。これからも指先を使った遊びをたくさん経験させてあげたいと思います。

